



証券のための金融、証券による金融

平成16年9月期 第91期)

## 中間事業報告書

平成16年4月1日～平成16年9月30日



## 会社のプロフィール

〔役割〕 証券取引法の免許会社で制度金融（貸借取引）の担い手

証券関連融資や証券貸借を通して証券市場の機能発揮をバックアップ

〔概要〕 東京（第1部）、大阪（第1部）の各証券取引所に上場

資本金35億円、株主資本242億円で、自己資本比率は高水準を維持

役員職員全体で約100名の少数精鋭

〔実績〕 経常利益は、創立以来50年余黒字を継続

配当金は、平成2年以来、年6円を継続

格付けは上位

長期債格付けはA-〔R&I（格付投資情報センター）〕

短期債格付けもa-1〔R&I〕

J-1〔JCR（日本格付研究所）〕

（平成16年9月現在、単体ベース）

## 株主のみなさまへ

### ごあいさつ

株主の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社平成16年9月中間期（平成16年4月1日～平成16年9月30日）の営業の概要につきましてご報告申し上げます。

当中間期は株式市況の回復もあり、おかげさまで増収、増益を確保することができました。

内外の環境変化は引続き大きい中、当社は今後とも一層の収益力向上を図っていくため強固な企業体質の構築に努め、わが国証券・金融市場の発展に貢献してまいります。

株主各位におかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



取締役社長  
大津隆文

### 決算概況

貸付金中心に資金運用残高が増加  
営業収益、経常利益、純利益いずれも増収、増益を達成

【営業収益】18億円（前年同期 17億円）

貸付金利息の増収が寄与

【経常利益】303百万円（前年同期 236百万円）

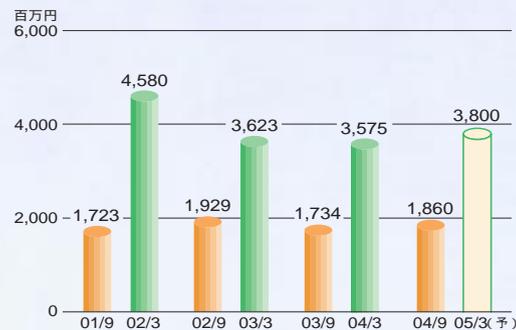
資金運用残高の増加による利鞘収入の増収

一般管理費は微増に止まる

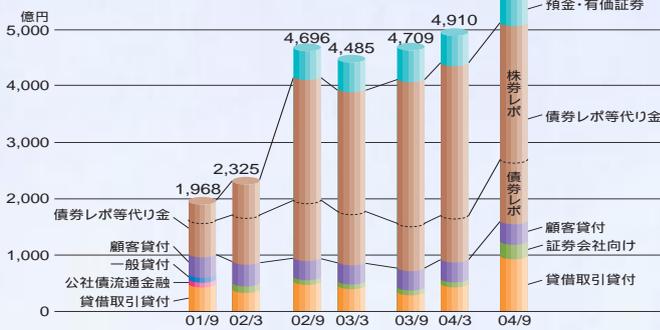
【純利益】302百万円（前年同期 264百万円）

経常利益の増益を反映

## 営業収益

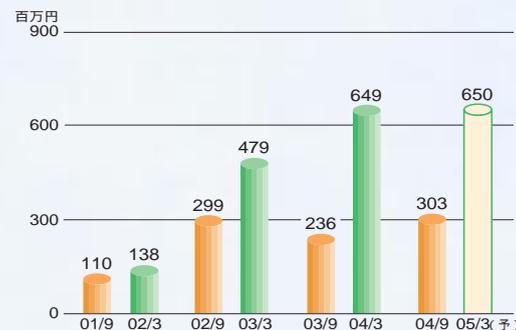


## 資金運用の内訳(平均残高)

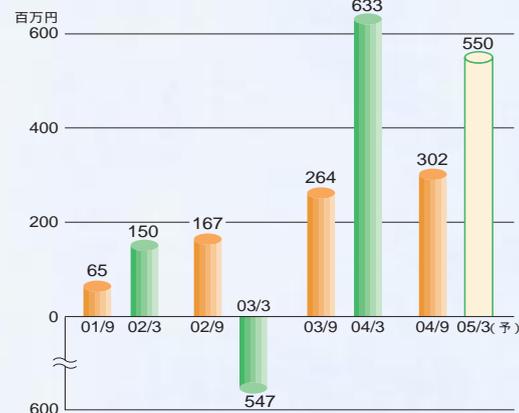


2002年3月より、「一般貸付」及び「公社債流通金融」を合わせ、「証券会社向け」と変更いたしました。2002年9月より、「預金・有価証券」を営業に関する資金運用として計上いたしました。

## 経常利益



## 当期純利益



## 今後の取組み

### 環境変化への対応

証券・金融市場における当社を取り巻く環境変化は引続き大きいものがあります。こうした中、役職員の行動指針であります「**ニーズ!スピード!チャレンジ!**」を実践すべく、業界初のインターネットによる『**コムストックローン**』の拡充や大口貸付であります『**ビジネスローン**』の推進、さらには、このところ注目を集めている一般信用取引に対応する『**信用サポートローン**』の開始などさまざまなニーズに迅速かつ積極的に対応し、企業収益の基盤強化に努めてまいります。

### 企業統治の確保

企業経営の透明性向上の観点から、企業情報の**タイムリーディスクロージャー**を積極的に推進。また来年の「個人情報保護法」全面施行に向けて**プライバシーマーク**の早期取得をめざすなど、より厳正な情報管理体制の構築にも努めてまいります。

## 主な財務指標

### 株主資本利益率(ROE)

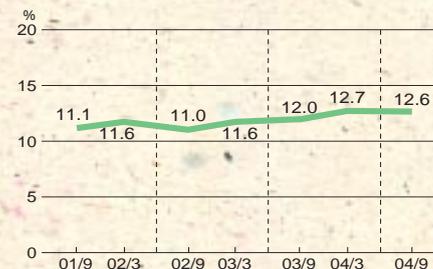


### 株価純資産倍率(PBR)



### 自己資本比率

#### (1) 銀行ベース BIS基準



#### (2) 証券会社ベース 証券取引法基準



## 期中トピックス

### 支店配置の見直し

本店と営業エリアが重複する京都支店を来年4月(予定)に廃止し、業務を本店に引き継ぎ経営の一層の合理化を図るとともに、証券担保ローンを中心とした営業力の強化に努めます。

### OSE IRフェアに出展参加

本年7月、マイドーム大阪で開催された『OSE IRフェア2004』に企業ブースを出展、来訪された個人投資家の皆様に当社をご理解していただく絶好の機会となりました。

### 「信用サポートローン」の拡充

このところ注目を集めている一般信用取引を資金面から全面的にバックアップするため、3,600を越える全国上場銘柄を対象とする『信用サポートローン』を本年4月からイー・トレード証券との提携によりスタート、10月からはリテラ・クリア証券、11月からは岩井証券とも提携。

### 自己株式の取得

前年度に引続き、資本効率の向上を通じて株主利益の増進に寄与するため、本年度上期中に20万9千株の自己株式の市場買付を実施。

# 単独決算報告

## 中間貸借対照表

資産の部	当中間期末	前期末
科目	百万円	
流動資産	584,838	621,632
現金・預金	7,581	27,558
有価証券	25,745	28,033
貸付金	158,816	122,050
借入有価証券代り金	392,351	443,355
その他の流動資産	402	704
貸倒引当金	58	70
固定資産	25,312	22,450
有形固定資産	298	316
建物	58	60
土地	162	162
その他の有形固定資産	78	93
無形固定資産	731	755
ソフトウェア	728	752
その他の無形固定資産	3	3
投資その他の資産	24,282	21,378
投資有価証券	22,883	20,087
その他の投資	1,678	1,557
貸倒引当金	280	266
資産合計	610,151	644,082

負債の部	当中間期末	前期末
科目	百万円	
流動負債	584,612	618,307
コールマネー	235,000	240,000
売渡手形	70,600	61,300
短期借入金	76,378	96,915
コマーシャルペーパー	58,000	52,000
貸付有価証券代り金	137,139	163,076
その他の流動負債	7,494	5,016
固定負債	1,284	1,373
長期借入金	500	500
退職給付引当金	453	457
役員退職慰労引当金	330	307
その他の固定負債	1	109
負債合計	585,897	619,681
資本の部		
資本金	3,500	3,500
資本剰余金	1,730	1,729
利益剰余金	18,611	18,687
その他有価証券評価差額金	535	638
自己株式	122	155
資本合計	24,253	24,400
負債・資本合計	610,151	644,082

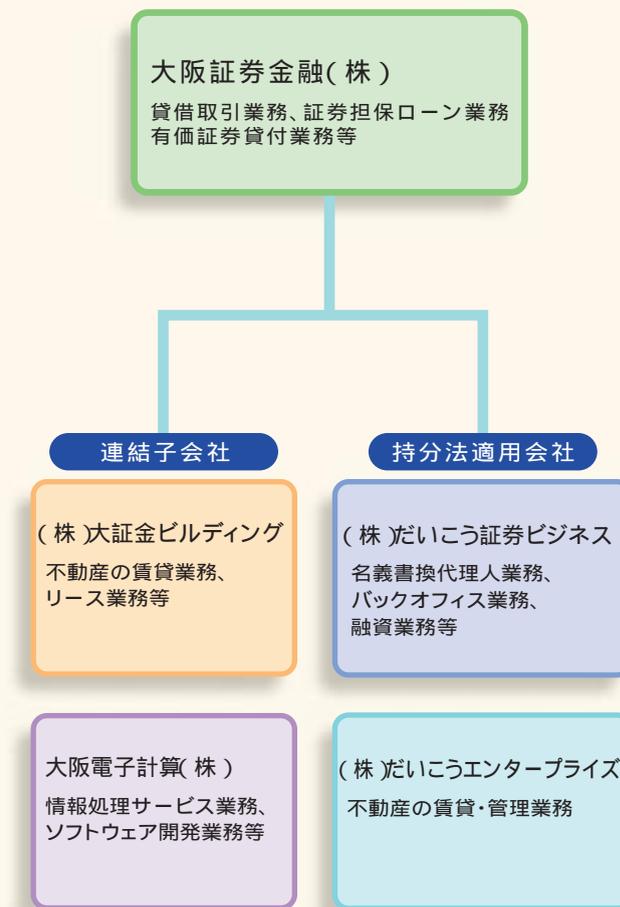
## 中間損益計算書

損益計算書	当中間期	前年同期
科目	百万円	
経常損益		
営業収益	1,860	1,734
貸付金利息	1,446	1,269
有価証券貸付料	334	387
その他の営業収益	79	77
営業費用	483	477
支払利息	113	105
有価証券借入料	255	304
その他の営業費用	114	67
一般管理費	1,187	1,115
営業利益	189	142
営業外収益	114	94
受取利息および配当金	93	66
その他の営業外収益	21	28
営業外費用	0	0
経常利益	303	236
特別損益		
特別利益	52	70
投資有価証券売却益	1	25
貸倒引当金戻入	51	45
特別損失	67	82
投資有価証券売却損	67	82
税引前中間純利益	288	223
法人税、住民税および事業税	4	5
法人税等調整額	18	46
中間純利益	302	264
前期繰越利益	409	55
自己株式消却額	98	
中間未処分利益	613	320

# 連結決算報告

## 企業集団の状況

当社の企業グループは下図のとおりであります。



## 連結中間決算概況

**営業収益はほぼ横這い  
経常利益、純利益いずれも増益を確保**

【営業収益】29億円(前年同期 29億円)

当社は増収の一方、子会社(大阪電子計算、大証金ビルディング)が減収

【営業利益】189百万円(前年同期 252百万円)

当社は増益ながら、大阪電子計算の赤字計上から減益

【経常利益】313百万円(前年同期 300百万円)

【純利益】304百万円(前年同期 296百万円)

当社および関連会社(だいこう証券ビジネス)の増益が寄与

### 連結損益計算書

損益計算書	当中間期	前年同期
科目	百万円	
経常損益		
営業収益	2,927	2,927
貸付金利息	1,028	717
借入有価証券代り金利息	419	558
有価証券貸付料	334	387
業務受託収入	800	916
その他の営業収益	344	348
営業費用	1,462	1,491
支払利息	113	105
有価証券借入料	255	304
支払手数料	332	377
その他の営業費用	760	704
販売費および一般管理費	1,275	1,183
営業利益	189	252
営業外収益	131	49
受取利息および配当金	44	17
その他の営業外収益	87	31
営業外費用	8	1
経常利益	313	300
特別損益		
特別利益	1	70
貸倒引当金戻入		45
投資有価証券売却益	1	25
特別損失	72	102
投資有価証券売却損	67	82
固定資産除却損		19
貸倒引当金繰入	5	
税金等調整前中間純利益	241	268
法人税、住民税および事業税	4	34
法人税等調整額	220	27
少数株主利益(又は少数株主損失)	153	34
中間純利益	304	296

### 連結貸借対照表

資産の部	当中間期末	前期末
科目	百万円	
流動資産	585,510	622,935
現金・預金	7,788	27,991
売掛金	163	755
有価証券	25,745	28,033
貸付金	158,824	122,089
借入有価証券代り金	392,351	443,355
その他の流動資産	697	784
貸倒引当金	59	74
固定資産	34,024	30,887
有形固定資産	1,107	1,189
無形固定資産	1,331	1,483
投資その他の資産	31,585	28,213
投資有価証券	30,577	27,777
その他の投資	1,280	634
貸倒引当金	272	198
資産合計	619,535	653,822

負債の部	当中間期末	前期末
科目	百万円	
流動負債	584,905	619,168
コールマネー	235,000	240,000
売渡手形	70,600	61,300
短期借入金	76,378	96,915
コマース・ペーパー	58,000	52,000
貸付有価証券代り金	137,139	163,076
その他の流動負債	7,787	5,876
固定負債	2,122	2,129
長期借入金	500	500
退職給付引当金	1,107	1,117
役員退職慰労引当金	422	412
その他の固定負債	92	98
負債合計	587,027	621,297
<b>少数株主持分</b>		
少数株主持分	152	
<b>資本の部</b>		
資本金	3,500	3,500
資本剰余金	1,730	1,729
利益剰余金	26,655	26,729
その他有価証券評価差額金	641	770
自己株式	171	204
資本合計	32,355	32,525
負債・少数株主持分・資本合計	619,535	653,822

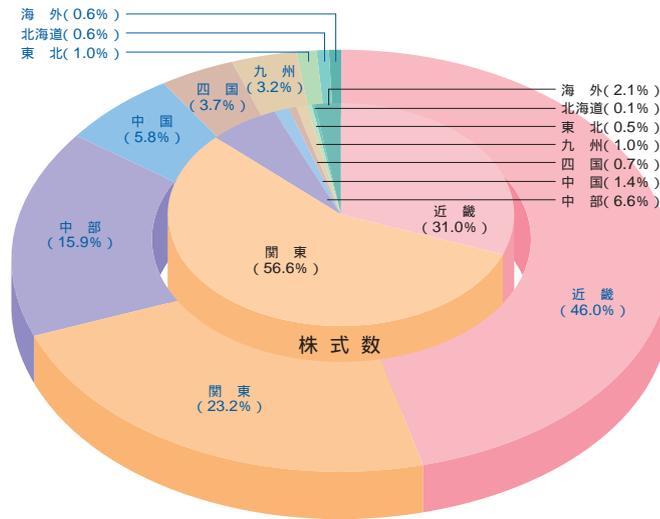
# 株式について

## 株式の状況

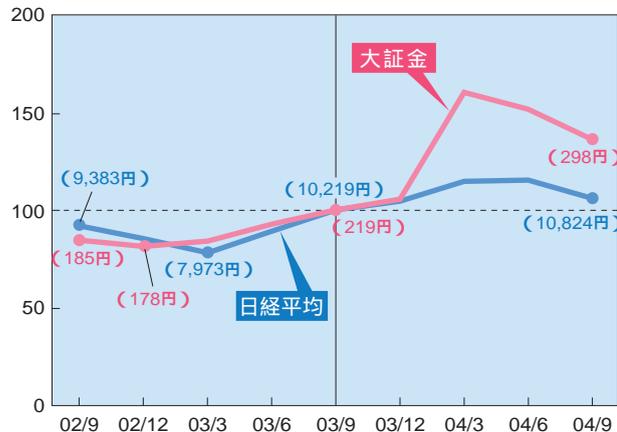
- 1. 会社が発行する株式の総数..... 9,500万株
- 2. 発行済株式の総数..... 3,900万株
- 3. 株主数..... 3,475名
- 4. 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
野村土地建物株式会社	486.9万株	13.0%
株式会社大阪証券取引所	229.3	6.1
野村ホールディングス株式会社	200.0	5.3
株式会社みずほコーポレート銀行	166.6	4.4
株式会社りそな銀行	166.6	4.4
株式会社三井住友銀行	166.5	4.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	160.9	4.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(管理信託口)	131.1	3.5
株式会社UFJ銀行	100.0	2.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	89.8	2.4

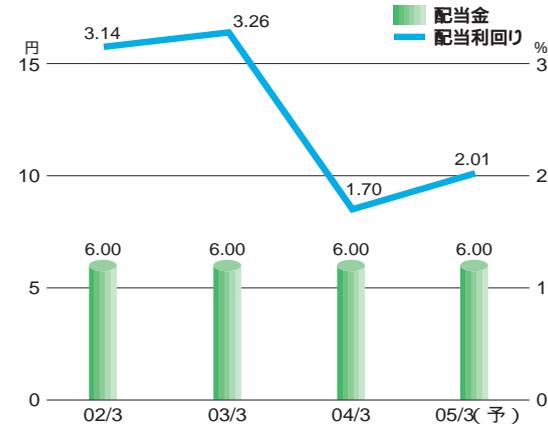
## 株式の地域別状況(%)



## 株価推移(2003年9月末=100、株価は終値ベース)



## 配当金及び配当利回り推移



配当利回りは期末株価で算出。  
但し、2005年3月(予)は2004年9月末株価で算出。

# 会社概要

設立 / 昭和8年9月18日 資本金 / 35億円  
 代表者 / 取締役社長 大津隆文  
 従業員数 / 84名(派遣社員を含む)  
 店舗 / 大阪・東京・京都・広島  
 株式上場 / 東京証券取引所市場第1部  
 大阪証券取引所市場第1部

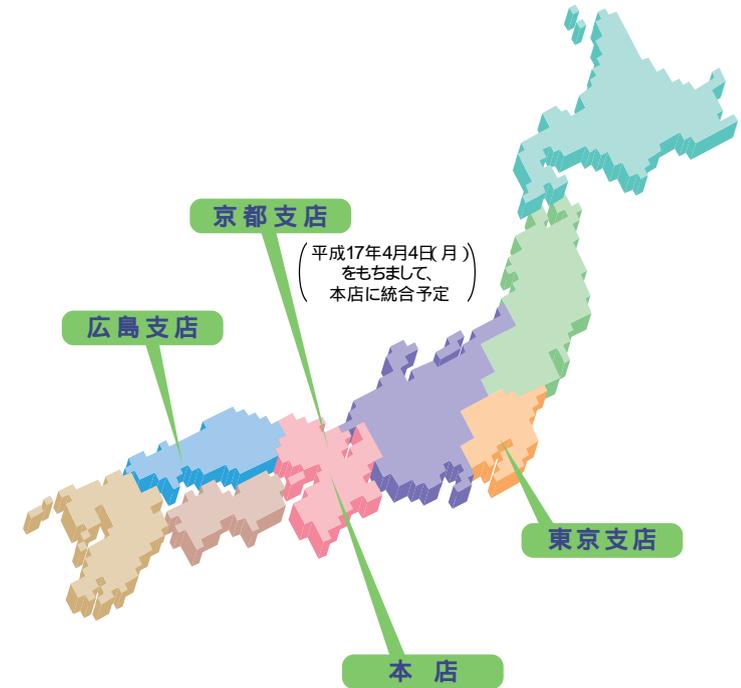
## 取締役および監査役 (平成16年9月30日現在)

取締役社長	大津隆文
専務取締役	鈴木茂
常務取締役	中川淳一
常務取締役	竹内康夫
常務取締役	岡田耕治
取締役	久場直美
取締役(株式会社大阪証券取引所取締役社長)	米田道生
取締役(光証券株式会社取締役会長)	森中蕃
取締役	徳岡宏信
取締役	長岡壽男
常任監査役(常勤)	伊藤俊示
監査役	吉富啓祐
監査役	土田進

(注) は代表取締役であります。

## 事業所

本店 / 〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目4番6号  
 TEL06-6233-4510 FAX06-6233-4514  
 東京支店 / 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町13番1号  
 TEL03-3665-1161 FAX03-3665-1163  
 京都支店 / 〒600-8007  
 京都市下京区四条通東洞院東入立売西町66番地  
 TEL075-221-5155 FAX075-221-0564  
 広島支店 / 〒730-0031 広島市中区紙屋町一丁目3番2号  
 TEL082-241-8131 FAX082-247-5758



本店社屋

ニーズ!スピード!チャレンジ!



## 株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年4月1日から3ヵ月以内。
基準日	定時株主総会において権利を行使できる株主(実質株主を含む。以下同じ。)は、毎年3月31日の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主とします。そのほか、必要がある場合は、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めることがあります。
名義書換代理人	株式会社だいこう証券ビジネス
同事務取扱場所	〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 電話 0120-255-100
同取次所	株式会社だいこう証券ビジネス 全国各支社
公告掲載新聞	産業経済新聞
上場証券取引所	東京、大阪
証券コード	8512

### アンケートのお願い

当社では、このたび株主の皆さまにアンケートをさせていただくこととなりました。  
同封のアンケートはがきにご記入のうえ、ご返送下されますよう皆さまのご協力をお願いいたします。

 **大阪証券金融株式会社**

〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目4番6号  
TEL06-6233-4510 FAX06-6233-4514

URL <http://www.osf.co.jp/>